



# 食べて頂いてこそ 栄養となる!!

《整肢会経営理念》  
“人間愛” 私たちの喜びです。

《整肢会経営方針》  
整肢会は、患者様の命と人権を尊重し、プライバシーを遵守して、  
安心と思いやりのある医療を実践します。  
整肢会は、患者さまの安全を確保し、十分な情報提供により、  
理解と納得に基づいた高度で妥協なき整形外科専門の医療を実践します。  
整肢会は、総力をあげ医療・福祉機関との連携を深め、地域に望まれる、  
より良い医療の提供を実践します。

特定医療法人 整肢会

副島整形外科病院 / 副島整形外科クリニック



第6回  
佐賀医療連携研究会  
第28回  
地域医療連携計画書  
意見交換会  
演

## 新任あいさつ

平成27年6月より鳥越の後任として、副島整形外科地域連携室室長の任につくこととなりました「吉原康弘」です。微力ではございますが、誠心誠意努める所存でございます。当院の理念でもあります『人間愛』の精神を地域連携室においても忘れることなく、地域に望まれるより良い医療を提供できるよう、一同笑顔をやさず役割をはたしていくつもりです。何卒ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



地域連携室 室長  
吉原 康弘

今回も平日のお忙しい中、125名のご参加を頂きましてありがとうございます。また意見交換会にも多数ご参加頂き、有意義な時間を過ごすことができました。今後とも地域医療連携の活性化に関するコミュニケーションの場になればと思います。

平 平成27年8月3日(月)に第6回佐賀医療連携研究会「第28回地域医療連携計画書意見交換会」を開催しました。今回の特別講演は、佐賀大学医学部整形外科講師 森本忠嗣 先生より「骨粗鬆症による骨折を防ぐには」のテーマでご講演頂きました。森本先生は、近年高齢化が加速していることで、骨粗鬆症による骨折と考えられるものも増加してきており、骨粗鬆症による骨折がなんとか予防できないかと考え治療を始めたと話されました。骨粗鬆症治療の問題として挙げられたことは、骨粗鬆症の治療は長期にわたり、骨粗鬆症の治療中も患者様はさまざまな診療科を受診される、そのうち骨粗鬆症の治療は中断され、有耶無耶となっているという点でした。この問題に対して、近年ではより一層充実した骨粗鬆症の予防、診断と治療を推進していくために骨粗鬆症マネージャー制度が始まり徐々に広がりにあることを説明されました。また骨粗鬆症の治療を継続していくには地域の医療機関の連携が不可欠であると話されました。今回の特別講演では骨粗鬆症に関する現状を知ることが出来ました。

## リハビリテーション学会

※UKAとは、人工膝関節全置換術のことです。 ※ARCRとは、鏡視下膝関節手術のことです。

会名	会期	演題名	筆頭演者	共著者
第10回 佐賀整形外科手術侵襲・疼痛研究会	2015.8.8	UKA術後3週の歩行能力に関する因子の検討	細郷有加	多賀谷美紗、岩崎知治
		ARCR術後早期の他動屈曲可動域と術後5ヶ月以上経過時の機能との関係	江藤正博	森本圭史郎、清田文士、森山佳代
第12回 肩の運動機能研究会	2015.10.9~10	リバース型人工関節全置換術を施行した症例の経過報告	森本圭史郎	清田文士
		挙上時の肩関節の動きとその他の要素の関係について	山浦誠也	森山佳代、清田文士
九州PT・OT合同学会	2015.11.14~15	肩関節自由挙上時の肩甲上腕関節の動きとその他の要素の関係について	清田文士	森山佳代、山浦誠也
		リバース型人工関節全置換術を施行した3症例の経過報告	森本圭史郎	清田文士
		肩関節挙上における肩甲上腕関節・肩甲胸関節の動きとその他の要素の関係について	山浦誠也	森山佳代、清田文士
		UKA術後3週可動域に関連する術前因子の検討	多賀谷美紗	岩崎知治、細郷有加

## 看護部研究発表

会名	会期	演題名	発表者	共同研究者
第46回 日本看護学会 一看護管理一学術集会	2015.9.8	「急性期病棟のベッドコントロールを検証する」	松尾竜一	近藤和彦、久保山好子

## 特定医療法人 整肢会



〒843-0024 佐賀県武雄市武雄町大字富岡7641番地1 TEL.0954-20-0388 FAX.0954-20-0377  
〒843-0024 佐賀県武雄市武雄町大字富岡7724番地1 TEL.0954-22-2155 FAX.0954-23-4275

<http://soejimaseikei.or.jp>

**編集** 朝晩も涼しくなり、夜はあちこちで虫の音が聞こえてくるようになりま

**後記** した。このころの気温の気持良さ、は、この夏の激暑がうそのようです。さて、快適な季節となりましたが、台風シーズンでもあります。日本各地で様々な自然災害が発生し、甚大な被害が出ています。我々スタッフも災害への備えを今一度確認し、安全安心の医療を提供できるよう努めて参ります。

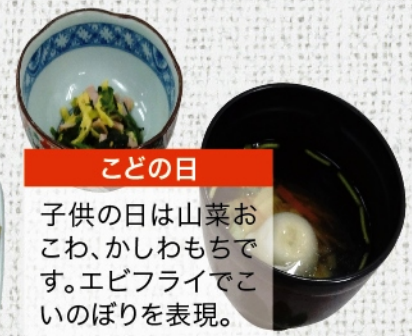


副島整形外科病院の  
ある日のお食事  
— 春・夏編 —



**ミネストローネ**

野菜たっぷりのミネストローネでビタミン補給もばっちりです。



**ここの日**

子供の日は山菜おこわ、かしわもちです。エビフライでこいのぼりを表現。



**豚冷しゃぶ**

暑い夏にはさっぱりした冷しゃぶ。



**春のお弁当**

春のお弁当でお花見気分を味わっていただきました。桜もちも手作りしました。



**ひなまつり**

ひなまつりプレートです。かわいい顔がポイントです。



**夏の人気メニュー No.1**

**カレー**

カレーは人気メニューの一つです。器は、地元の有田焼を使用しています。



**魚のマリネ**

お酢を使った魚のマリネです。夏の疲れも吹き飛ばしてしまいます。



**冷やし中華**

暑い夏の定番！冷やし中華です。

**夏の人気メニュー No.2**

**夏の人気メニュー No.3**

**魚の梅煮ナスの揚げ浸し**

梅の酸味と油で揚げた茄子で食欲アップ!!



**おにぎらず**

話題のおにぎらずです。簡単で食欲のない日にもおすすめです。



**好感度 No.1**

**七夕**

七夕そうめん。彦星と織姫は会えたかな…



**好感度 No.3**

**パン・グラタン**

たまにはパンもいかがでしょうか。グラタンと一緒に召し上がって頂きました。



**好感度 No.2**

**うなぎのちらし寿司**

うなぎのちらし寿司でスタミナをつけましょう!



**新茶メニュー**

新茶の季節に地元嬉野の新茶を使った献立です。

私たち栄養科では、整肢会理念「人間愛」のもと「食べて頂いてこそ栄養となる」を栄養科理念とし、喜ばれる食事の提供へむけて科内全体で頑張っています。当院の位置する武雄市は、美味しい米どころである白石平野、豊かな恵みをもたらす有明海、香り高い嬉野茶、美味しい野菜や果物等、武雄市をはじめ隣接する市町村に新鮮で安全な食材がたくさんあります。当院では、できる限りそれらの地元の食

材を使用し患者さんに新鮮で安心な食事を食べて頂きたいと思っています。また、器の町、有田に近いこともあり器はすべて陶器を使用しています。陶器には温もりがありと患者さんには大変好評を頂いております。このような中で毎日毎食の食事作りには励んでいます。栄養科で特に力を入れているのが季節を食事で感じて頂く行事食です。毎回、科内全体でアイデアを出し合い試行錯誤しな

から、また楽しみながら作ります。楽しみながら作ったものは患者さんにはやはり伝わるのですね。皆さんも笑顔でいらっしやいます。また普段のメニューにおいても食べる量、食材の組み合わせ方など、家庭でも参考にして頂くことがあればと思っております。「食べて頂いてこそ栄養となる」のもと、患者さんの笑顔と空になった器を想像しながら日々みんなで頑張ります。

行事のお食事  
通常のお食事  
メニューには県内産のご飯があります。(パンの場合もございます)